

環白山4県 スクラム

石川 - 富山 - 福井 - 岐阜



雪景色の山。環白山保護利用管理協会仮移設の設立で、自然保護と活性化を図る。04年撮影(本社ヘリ)わかちあひ

自然保護と活性化官民で

「管理協」来年3月にも

白山国立公園とその周辺地域で自然保護と地域活性化を図る。石川、福井、岐阜、富山四県の官民が来年三月をめぐりに「環白山保護利用管理協会(仮称)」を設立する。環境省白峰自然保護官事務所(石川県白山市)が設立を呼びかけ

た。同事務所によれば、国立公園の自然保護を目的とした横断組織は、釧路や阿蘇などがあるが、地域振興まで目的とするのは国内で初めてだ。

協会は環白山地域の管理、整備、活用施策を中長期計画に、括してまとめ、関係機関の連携強化を促す。また公園内の環境保全、ハトリや事故・遭難対応、自然解説、登山案内、独自の展開も考案する。

「リンツ(オーストリア)・ケールカ(オーストリア)火災」の被告全員に無罪判決確定

被告全員に無罪

オーストリアの「リンツ」火災で、被告全員に無罪判決確定

判決確定

環白山地域ではこれまで、自然保護と登山施設を整備、災害・遭難救助などに各県ごとに取り組んでおり、一体的な事業展開は難しかった。観光分野では、石川県側を玄関口とする白山登山や世界遺産の岐阜県白川郷に白濁りなど滞在時間が短い、通過型が主流になり、入り込み数の増加に比べて地元への経済効果が薄かった。

共有し、解決していく場を設ける狙いだ。運営形態は、経済産業省が創業

「リンツ」共同「二〇〇」故の控訴審判決で、同国北部のリンツ高裁は二十一年十一月にスキューバダイビングの被告を無罪とした。

被告全員に無罪判決確定

登山案内、救難連携も

問題共有、解決

政府の経済財政諮問会議は、十七日、総選挙後の初会合を開いた。個別テーマとして公務員の総人件費削減を取り上げ、民間議員は国家公務員の「純減目標」について「五年間で二〇〇四年度末の一割に相当する約二万三千人の削減方針を固めており、十月四日にも閣議決定する予定。

「リンツ」共同「二〇〇」故の控訴審判決で、同国北部のリンツ高裁は二十一年十一月にスキューバダイビングの被告を無罪とした。

被告全員に無罪判決確定

有限責任事業組合(LLP) 出資者全員が出資額の範囲でしか業務上の責任を負わず、出資者に直接課税される法人制度。経済産業省が創業を促す目的で今年8月に施行した。

政府の経済財政諮問会議は、十七日、総選挙後の初会合を開いた。個別テーマとして公務員の総人件費削減を取り上げ、民間議員は国家公務員の「純減目標」について「五年間で二〇〇四年度末の一割に相当する約二万三千人の削減方針を固めており、十月四日にも閣議決定する予定。

「リンツ」共同「二〇〇」故の控訴審判決で、同国北部のリンツ高裁は二十一年十一月にスキューバダイビングの被告を無罪とした。

被告全員に無罪判決確定

横ばい状態 2.4 客0.9 4.1 金0.5 的にするが 1.4 遅やかに 速0.5

調査

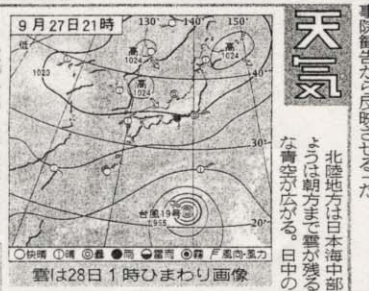
調査

各種の企画、経営演出のプランナー
株式会社 金正商事
株式会社 金(かなしよ)正
〒920-8573 電話 076(261)3111

時間の流れのままで怖くない
「フュー」の言葉
シメヌ・ウエニ

このことば
「怖くない」と自分言
「怖くない」と自分言

事実上、確定した。
判決は、〇四年二月に



天気

加賀	北東の風、晴
能登	北東の風、晴
富山	北東の風、晴
石川	北東の風、晴
福井	北東の風、晴
岐阜	北東の風、晴

1枚からOK! 色も写真も自由自在
のぼり、旗、幕、etc.
イベントの告知にお店のPRに!

中日春秋
「ナチ」の戦争
「ナチ」の戦争

記事解説

平成17年9月28日 (水)

中日新聞 朝刊1面(トップ)

(記事概要)

見出し：環白山4県スクラム 自然保護と活性化 官民で 「管理協」 来年3月にも

白山国立公園とその周辺地域で自然保護と地域活性化を図ろうと、石川、福井、岐阜、富山4県の官民が来年3月をめどに「環白山保護利用管理協会(仮称)」を設立する。環境省白峰自然保護官事務所が設立を呼びかけた。地域振興まで目的とする横断組織は国内初。

環白山地域ではこれまで、自然保護や登山施設整備、災害遭難救助など各県ごとに取り組んでおり、一体的な事業展開は難しかった。観光分野では石川も岐阜も通過型が主流になっており、入り込み数の増加に比べ地元への経済効果が薄かった。

今回、民間組織や住民有志らと交えて行政の垣根を越えた協会を設立することで、地域の問題を共有し、解決していく場を設ける狙い。

運営形態は、LLP(有限責任事業組合)を中心に、検討。

協会が、環白山地域の管理、整備、活用の施策を中長期計画に一括してまとめ、関係機関の連携強化を促す。また公園内の環境保全パトロールや事故・遭難対応、自然解説、登山案内などの独自の展開も考えている。

地域活性化策としてエコツーリズムの普及を図り、住民の暮らしを支える地場産業の確立を目指し、観光収入を自然保護活動に還元するルールを設ける。また多様な山の楽しみ方を提案することで、登山客を分散させて環境への負荷を減らす。

現在、石川福井岐阜3県の自治体担当者、大学教員、観光事業者、自然解説員、会社員ら50人が協会の設立に携わっている。富山県からの参加も予定。

今後、賛同者が4分科会に分かれ、運営形態や事業計画などをまとめていく。

環境省白峰自然保護官は「近年、自然が消費されるだけの白山になっている」「住民の手で開かれた協会をつくり、新しい文化、経済が形成できる地域の仕組みを確立したい」としている。

担 当 課

自然環境局中部地区自然保護事務所白峰自然保護官事務所

担 当 責 任 者

白峰自然保護官 加藤 (0761-98-2902)

(事実関係)

事実である

一部を除き事実である

まったく誤りである

(その他

)

【詳細】

地域振興まで目的とする横断組織は、国内初とあるが、自然保護と地域振興をめざし、民間が中心となって自活することを目指しているのは、めずらしいということです。

また災害遭難救助については、これは基本的に警察と消防の管轄であると認識しており、当該取り組みとしては、警察消防が駆けつけるまでの初動対応等のサポート的な要素として検討していきたいと考えているに過ぎません。また災害については、まったく検討課題として挙げておりません。

運営形態については、今後参加者で検討していくこととしており、現状は自活自営ということ以外は、白紙状態。LLPについては、そんな仕組みもあるらしいので、これから勉強して、NPOが良いのか、ただの任意団体が良いのかななどの候補のひとつにしたいと考えている。LLPを中心に検討するというのは、間違い。今後の検討次第。

協会が、環白山地域の管理、整備、活用の施策を中長期計画に一括してまとめるとあるが、基本的には、活用は環白山地域であるが、管理・整備は国立公園内のことについて。

事故・遭難対応、自然解説、登山案内などの独自の展開については、事故・遭難対応は前述どおりサポート的な要素。また自然解説や登山案内については、地域でエコツーリズムを行っていく民間組織等を支援することや、また地元雇用の当該取り組みでの独自レンジャーが管理・環境保全パトロールの最中に行うこと等は検討していきたいと考えているが、当該取り組みにおいて、主体的に自然解説や登山案内について行うことは、現段階では想定していない。

地場産業の確立を目指すとするのは、エコツーリズム等の取り組みで、現在ある地場産業への波及効果を目指したいと考えている。

住民の手で開かれた協会をつくり、新しい文化をとあるが、新しい取り組みではあるが、文化は地域の元来のものを尊重し保全し活用したいと考えている。

また、断定表現になっているのは、すべて検討段階・途中であり、全て、今後の検討次第。

(応答要領)

現在、環白山の関係行政と当該取り組みに賛同して頂ける参加者で、勉強会を行い、協会のあり方から検討している段階。

来年3月に環白山のエコツーリズムや環境保全や地域振興をテーマにシンポジウムを開催する予定としており、そこでの設立を目指し、それまでに協会の骨格を検討していきたいと考えている。

【夢風船】

丸岡町長畝小6年 堂前 汐里さん

新体操で五輪のメダル狙いたい



丸岡新体操クラブで練習してま
す。リボン投げを見たとき、すご
いって感じ入りました。こん棒が
足に当たると痛いし、ねんざしたり

もしますが、楽しいのでやめようと
は思いません。中学に進んだら全
国大会が目標。さらに五輪に出て
メダルを狙える選手になりたい。

奥越と周辺3県の有志ら

白山周辺に根づく文化や自
然を利活用しながら自然保護
に乗り出そうという動きが、
勝山市や石川県などの環白山
地域で活発化している。保護
と利活用というこれまで相反
する立場だった組織や団体な
どで「環白山保護利用管理協
会(仮称)」をつくらうとい
うもので、本年度内の結成を
目指す。五、六の両日には、
協会結成後の活動の一つであ
るエコツーリングに向けた準
備のため、素材となる地域の
宝探し調査を同市北谷町小原
周辺で行う。

文化と自然利活用

活動を行っているのは
白山麓に位置する福井、
石川、岐阜、富山四県の
有志。石川県白山市白峰
にある環境省の白山自然
保護官事務所、加藤雅寛
保護官が中心となり活動
している。
加藤保護官は「県境を
またぐ白山はこれまで、
管轄する県と県、あるいは
官と民、保全と利用、
という風に活動する上で
壁があった」と現状を指
摘。「その壁をなくさな
ければ、自然環境の維持
と地域活性が図れないと
考えた」と、活動の動機
を話す。
既に協会への参加を決
めた自治体や民間団体な
どもあり、今後具体的な
活動内容を策定してい
く。ただ「利活用する中
で収益を上げ、それを山
に還元し保全すること
が目的の一つであるた
め、登山道整備のほかに
エコツーリングの実施や
グッズ販売なども視野に
入れている。
協会結成までは、四回
にわたりエコツーリング
の素材となる周辺地域の

年度内 組織設立図る

白山保護に官民連携

感謝の気持ちがあふれる作品が並
ぶ「ふくい心の絵手紙賞」入賞作
品展 4日、福井新聞大野支社コ
ミュニティーホール
文ばかり。一枚一枚のはがき
からほのぼのとした雰囲気
漂い、訪れた出品者らも食い
入るように出来栄を比べて
いた。
さの藤を使うことで、幅広い
ジャンルの作品ができる。作
品から作り手の個性と自然素
材の良さが伝わればうれし
い」と話している。

「藤」楽

さまざまな藤工芸約80点が展示
されている作品展 4日、福井
新聞勝山支局コミュニティーホ
ール

宝を探す予定。一回目の
勝山の後、今月下旬に岐
阜県郡上市白鳥町、来年
二月に同県白川村と白山
市白峰で行い、地域に残
る伝承などを調査。三月
に白山市で環白山シンポ
ジウムを開き、エコツー
リングのモデルプログラ
ムを発表する予定。
加藤保護官は「協会と
いう民主導での取り組み
は全国でもほとんどな
い。白山地域全体の活性
化と保全を目指したい」と話している。

回転イス

勝山市の山中で一日、二
十秒を超える巨大マツタケ
が見つかり、話題となっ
ている写真。



まさに山の王様、風格申し分なし!



一杓、傘も
重さ三百
も申し分
味覚の王様
かつては
タケ産地だ

奥越

機

「集落・道場」「林道」「越前禅定道」に石川などの参加者散策



地域の隠れた「宝」を探そうと、集落内を探索する参加者たち＝勝山市北谷町小原で

お宝「あるある」 環白山で探そう

勝山・小原地区

「発見、新鮮な驚き」

白山国立公園とその周辺地域で自然保護と地域活性化を目指し、福井、石川、富山、岐阜四県の官民で設立を目指す「環白山保護利用管理者協会(仮称)」設立準備事務局は五日、勝山市北谷町小原で「第一回環白山あるもの探し」を始めた。同協会設立に向けた取り組みの一環で、六日まで小原地区の自然や文化など地域の「宝」を掘り起こし、資源カードや資源マップを作成する。(福田 満津美)

この催しは、環白山 かの説明を受けた。地域の人が自然文化、この後、小原地区の風習、歴史などの「お宝」を探し、再確認するもの。五日は、地元「道場」「林道」「越前禅定道」の三コースを、勝山市と、石川県白山市白峰など他の環白山三地域の人たち合せて約三十人が参加。また、小原道場で事務局から、どのようにして地域の宝を探っていくのコースごとに参加者が

が資源カードの作成に「あるもの探し」を取り組んだ。同市の参加者はこの後、二十六、二十七日の両日、岐阜県郡上白鳥町、来年二月に同県白川村と白峰で開かれる。また、来年三月に白峰で開催される環白山シンポジウムで、地域の「お宝」がエッセイリズムのモデルプログラムとして発表される。

H17.11.6

日刊県民福井

05.11.06

第3種郵便物認可

環白山のお宝探検隊

利用管理者協会 福井・勝山で1回目 設立準備事務局

白山国立公園とその周辺地域で自然保護と地域活性化を目指し、富山、石川、福井、岐阜四県の官民で設立を目指す「環白山保護利用管理者協会(仮称)」設立準備事務局は五日、福井県勝山市北谷町小原で「第一回環白山あるもの探し」を始めた。同協会設立に向けた取り組みの一環で、六日まで小原地区の自然や文化など地域の「宝」を掘り起こし、資源カードや資源マップを作成する。



地域の隠れた「宝」を探そうと、集落内を探索する参加者たち。5日、福井県勝山市北谷町小原で

この催しは、環白山地域の人や自然、文化、風習、歴史などのお宝をだし、再確認するもの。五日は、地元勝山市と、石川県白山市白峰など他の環白山三地域の人たち合わせて約三十人が参加。まず、小原道場事務局から、どのようにして地域の宝を探っていくかの説明を受けた。

この後、小原地区の人たちの案内で「果落・道場」「林道」「越前禰定道」の三コースに分かれ、約三時間かけて散策し、眠っている「お宝」をじっくりと探した。宿泊先の勝山市内の横倉温泉で、それぞれのこ

を教えてもらい新鮮な驚きだったと喜んでた。二月に同県白川村と白峰で開かれる。また、来年三月に白峰で開催される環白山シンポジウムで、地元の「お宝」がエッセイ形式で発表される。ラムとして発表される。

石徹白の地域資源について意見を交わす参加者一部上市白鳥町石徹白、石徹白農村センター



県境越えて 白山を守れ

岐阜など4県山ろく住民ら

白山信仰で知られる環白山地域が一体となり、自然環境保全と地域活性化に取り組もうと、岐阜、石川、福井、富山の四県の住民有志らが「環白山保護利用管理協会」(仮称)の設立に向けて取り組んでいる。現在、設立準備委員会に住民ら約五十人が参加し、自然や文化など各地域の「お宝」を掘り起こしており、二十六日は郡上市白鳥町石徹白で「第一回環白山あるもの探し」が行われた。(井上吉博)

「管理協」設立へ

自然、文化「お宝」発掘

環白山地域では、環境保全や観光などの取り組みが自治体単位で行われ、自然保護と利用のバランスがとれていない。垣根を越えた交流や情報交換を図ることで、よりよい白山とのかかわり方を模索しようと、四県の住民有志らが官民共同で組織する同協会の設立に向けて準備を進めている。

四回の活動成果を披露するシンポジウムを同市で開催する計画。

準備委員会では来年三月の設立を目指し、まず各地域特有の資源を掘り起こそうと、環白山あるもの探しを企画。今月上旬に福井県勝山市で初開催した。

二回目のこの日は、四県の住民や行政関係者約四十人が参加。四班に分かれ、石徹白地区の住民の案内で、白山中居神社や石徹白大杉、大師堂、各集落を巡り、地域の歴史や風習、言い伝えなどを聞き取った。取材した内容を、写真とともに説明を書いた資源カードにまとめ、二十七日に発表し合う。

来年二月には大野郡白川村、石川県白山市でそれぞれ開き、同三月に計

自民県連会長就任条件緩和 金子氏に直談判

自民県連
金子氏

三井
排除

県議会の自民クラブの意向を伝える。岩井豊太郎会長は二十六日夜、高山市内で金子一義元行革相(衆院岐阜一区)に会い、金子氏が党県連会長に就任する条件として、前県連幹部四員を離脱させること、条件緩和を求める

再考や緩和を、金子氏に直接要請した。

金子氏を訪ねたのは、政自民クラブ内で就任条件の再考を求める声が多

いことを伝えられた。来週、県選出国会議員とあ

らため相談したい」と

委員会が



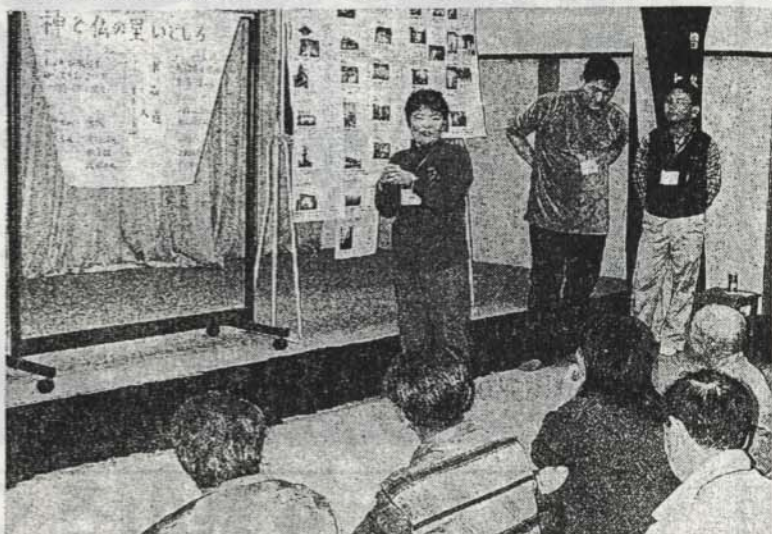
巨木に感動、散策さわ 中津川市で千年の森ツアー

森林の理解を深
美濃千

隕石(いんせき)などで 向井正神戸大教授(感

はやぶさは〇三年の打が、真空中では約五百キロ。変更と加

環白山地域の宝、探



地区を調査した成果をまとめて発表するチームの代表＝郡上市白鳥町の石徹白農村センターで

白鳥・石徹白で調査発表

「第二回環白山あるもの探し」が二十六、二十七の両日、郡上市白鳥町石徹白で開かれた。

岐阜、石川、福井、富山四県の環白山地域が、官民一体で設立を目指す「環白山保護利用管理協会(仮称)」の設立準備委員会(事務局・石川県白山市)の事業の一環。

地元住民と、多様な視点を持つ他地域の参加者が一緒に、地域のお宝を掘り起こし、自然環境の保全や地域活性化の方向性を探ることなどが狙い。今月上旬の福井県勝山市に続く開催で、来年一月には白

観光資源、魅力 こんなのにも

川村と白山市で開き、三月にシンポジウムを計画している。関係者約五十人が参加。初日は石徹白の▽集落と眺望▽大師堂と中在所▽国特別天然記念物「いとろ大杉」と白山美濃禪定道▽白山中居神社と上在所の四チームに分かれて現地調査。二十七日は、調査結果をそれぞれ「いとろいろいろツアー」案「神と仏の里いとろ」「美濃禪定道」「神々の住む杉の郷」の四テーマにまとめて、地域資源を生かした地域の目指す姿や方法などを発表。司遊コースの提案もあった。

(島崎 賢一)

ンスワールド

瑞浪市明世町の県先端科学技術体験センター「サイエンスワールド」が二十七日、入館者五十万人を達成。記念セレモニーが行われた。区切りの入館者となったのは、同市土岐町の中学二年生成瀬健人君。記念品として、五十万人目の認定証と、浮力の原理を使った「ガリレオ温度計」などが手渡された。

来館者50万人



50万人の記念入場者となった成瀬君(左)と前後賞の2人。館長＝瑞浪市のサイエンスワー

セルモニーで、飯尾正和館長は「当初の目標は年間七万人だったが、今は八万人を超える施設になった。みんな理科が大好きになり、科学者や技術者を目指してほしい」とあいさつ。成瀬君は「先日、職場体験でお世話になったので、あいさつした。同館は一九九九(平成

岐響 たっぷり熱演 羽島



「岐響」として親しまれるアマチュアオーケストラ、県交響楽団(岐阜市)の第六十八回定期演奏会が二十七日、羽島市文化センターであった。モーツァルトとマーラーの交響曲というプログラムだったが、千人を超える聴衆を圧倒した。写真。

指揮は、岐響とは初顔合わせとなる松尾葉子さん。セントラル愛知交響楽団首席客演指揮者。演奏会にはモーツァルトの歌劇「魔笛」序曲のおどろきの世界で幕を開け、代表作の交響曲第四番へ。松尾さんは、古典派の構成美の中につかの間の悲しげな表情も折り込み、繊細なモーツァルト像をつくり上げた。

メインは、マーラーの交響曲第一番「巨人」。今にも消え入るかのような最弱音から、金管楽器が咆哮(ほつこう)する迫力の全合奏まで、起伏に富んだ表現で聴かせた。(宮尾 幹成)

	28月	29火	30水	1木	2金	3土	4日
岐阜	6/17	☀	☁	☁	☁	☁	☁
大府	7/16	☀	☁	☁	☁	☁	☁
関ヶ原	6/16	☀	☁	☁	☁	☁	☁
関	5/16	☀	☁	☁	☁	☁	☁
八幡	3/14	☀	☁	☁	☁	☁	☁
高山	2/13	☀	☁	☁	☁	☁	☁
多治見	3/17	☀	☁	☁	☁	☁	☁
中津川	2/15	☀	☁	☁	☁	☁	☁

▽地名の下の数字は、きょうの予想最低、最高気温
 ▽☁はのち、☁は時々、または一時

29日	6.41
(旧)10月28日	16.41
日出	3.57
日入	14.48
日出	27.1
日入	

【午前】関署―関市小野の県道で速度超過、携帯電話【午後】北方署―北方町芝原西町の町道で速度超過【夜間】郡上署―郡上市大和町鳥周辺で飲酒運転

交通の便を守る50 公共交通安全対策

【午前】関署―関市小野の県道で速度超過、携帯電話【午後】北方署―北方町芝原西町の町道で速度超過【夜間】郡上署―郡上市大和町鳥周辺で飲酒運転

高速道路事情 28日 東名(上り・下り)東京IC―小牧JCTは終日連続して車線規制 東海北陸(上り)美濃関JCT―関(改良)8-17時(下り)岐阜各務原―関(改良)6-17時 雨天中止

06.01.07

石川福井合同07年度に白山展

両県歴博、研究が前進

新年度体験ツアー、フォーラム

石川、福井両県は二〇〇七（平成十九）年度、双方の歴史博物館を舞台に、白山に関連した文化遺産や、加賀と越前の歴史的つながりを紹介する合同企画「白山」展（仮称）を開催する方針を固めた。新年度にはイベントとして白山麓を巡る体験ツアーや、福井県勝山市で開催されるフォーラムへの参加を計画しており、両県知事が合意した白山の共同研究が動き出すことで、世界遺産登録に向けた運動にも弾みがつくものとみられる。

白山の共同研究は、昨 福井県の西川一誠知事が、年七月に谷本正憲知事と 鯖江市内で懇談し、白山

の歴史や文化、自然に関する宗教や民俗、考古学など幅広い分野での交流展示を想定しており、両県は今後、加賀、越前、美濃の三つの禅定道と馬場があった石川、福井、岐阜の三県から展示品をリストアップする。〇六年度にはプレイベ

合同企画「白山」展（仮称）が開催される運びとなった（上から）石川県立歴史博物館と福井県立歴史博物館



世界遺産登録運動に弾み

ントとして、小中学生が白山麓をバスで巡る体験ツアー「白山体験隊」と、勝山市が白山信仰をテーマに開催する「白山文化フォーラム」への中高生の参加を計画。石川県立歴史博物館では、白山信仰の禅定道が描かれた「白山曼陀羅」などの歴史資料写真展も検討する。

県内では「石川県に世界遺産を」推進会議を中心に白山の世界遺産登録に向けた取り組みが進

められており、山の歴史的価値が認められ、白山を掘り出すことで、登録運動にも（県民文化局）

白山山ろくの魅力、再発見

三輪晴吉さん(左)から昔の暮らしの様子を聞く参加者—大野郡白川村平瀬、旧遠山家民俗館前



白川村で「環白山あるもの探し」

白山周辺地域の自然保護と活性化を目指す官民協働組織「環白山保護利用管理協会」(仮称)の設立を目指す準備委員会が、埋もれている地域の

スーム古里

白山周辺の住民が、居住地と異なる白山山ろくの地域を訪ねて自然や歴史資源の掘り起こしを行う「環白山あるもの探し」が二十五日、大野郡白川村平瀬で始まった。二十六日まで。(小森直人)

自然や歴史資源掘り起こし

魅力を発掘するとともに地域間をつなぐ人の交流を図ろうと企画した。福井県勝山市、郡上市石徹白に続く第三弾で、白山をフィールドとしている金沢市や石川県白山市、郡上市の環境、山岳グループの関係者、案内役の白川村の住民ら約二十人が参加した。

二班に分かれ、どぶろくの仕込みや国指定重要文化財の合掌造り民家「旧遠山家民俗館」を見学した。案内役を務めた村文化財保護審議会長の三輪晴吉さん(左)は「いろいろの煙のおかげでカヤが燻製のようになり、腐ったり虫がつかずに長持ちした」と説明した。鉱山跡や平瀬発電所も訪ね、白山市の自営業山口幸一さん(中央)は「食べ物など共通点は多いが地元では当たり前すぎて魅力に気付かないものも多い。売り出し方を考え、村おこしに一役買いたい」と意欲を語った。

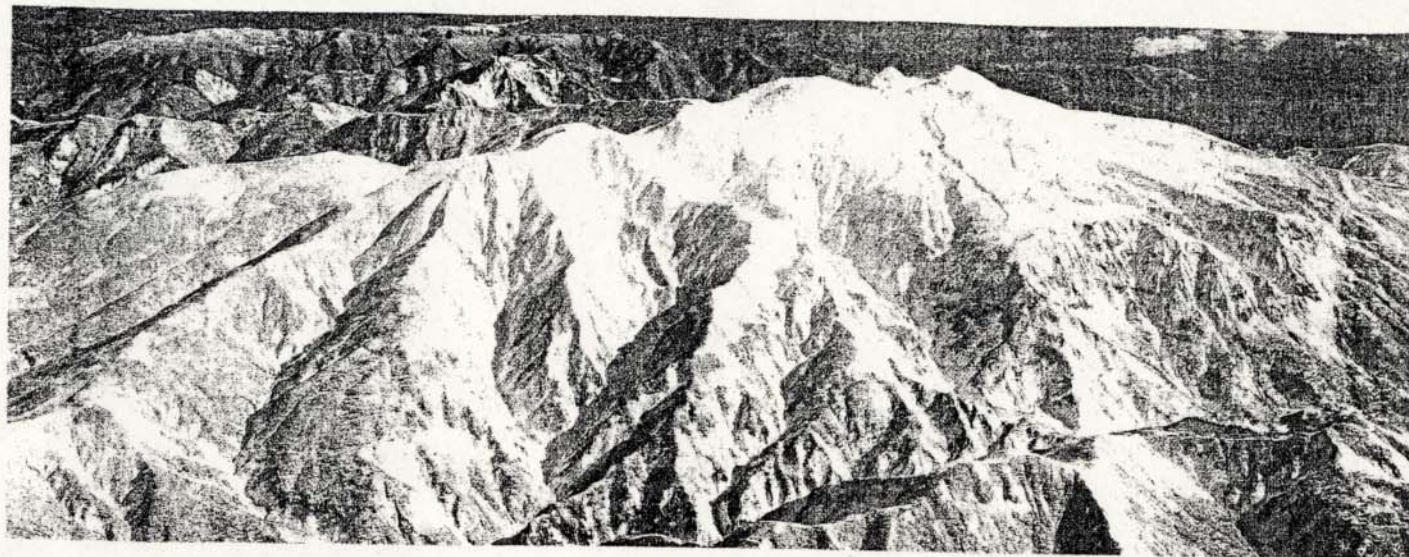
参加者はメモやデジカメの画像をもとに資源をカードにまとめた。二十六日はカードを活用してエコツアーのプログラムを作り、平瀬の住民を招いて発表する予定。

加藤 康

乾 様

霊峰の魅力を探る

白山。一年の多く、雪を被く山。同様な峰は日本各地にあるが、その名に峻厳しゅんげんなまでの響きを持つ山は数少ない。北アルプスほど衆目を浴びないが、古来から信仰の山としてあがめられた歴史、底知れぬほど豊かな自然は未知なる魅力でもある。広大な山すそには来年にも東海北陸自動車道が全線開通する。より身近な存在となる霊峰に、県内外の奇矯者を通じて触れてみよう。



3つの禪定道、登拝者集める

奈良時代から「崇高」

岐阜、福井、石川、富山にまたがる白山国立公園(四万七千七百む)は、一九六二(昭和三七)年に国立公園に指定され、豊かな自然環境は多くの来訪者に、その魅力を伝えていきます。豊富な雪に覆われた上部は、すそ野を広げる

岐阜、福井、石川、富山にまたがる白山国立公園(四万七千七百む)は、一九六二(昭和三七)年に国立公園に指定され、豊かな自然環境は多くの来訪者に、その魅力を伝えていきます。豊富な雪に覆われた上部は、すそ野を広げる

史的には、山岳信仰の対象として開かれた山です。郡上市長滝から、美濃神定道、石徹白道、古く、大勢の登拝者を集めてきました。

ようです。白山周辺には「のほか、日本には、白山より西に標高二千を超える山がないので、白山は百種以上の高山帯植物の西限または限となっていて、学術的見地からも非常に重要な存在といえます。また、すそ野に広がるブナやケカンバ、オシラヒツツの林は、標高帯による変化に富んだ、豊かな自然環境が保たれている。そこに生息する野生動物にも適した自然環境が良好に保たれた野生動物の聖域でもあります。

「環白山保護利用管理協会設立 準備委員会事務局長 乾泰さん」

自然、信仰の聖域



2人の巫子が古式ゆかしく奉納する白山中居神社。白鳥市石徹白(石徹白)の五段神社。白忠さん提供

幽玄「神楽巫子の舞」

白山の中居神社。春の大祭

白山のふもとに抱かれ、日、感の大徳を授け白山をたぐひたる自然の中に数、開基された後、再度この地を千年を経たず形を遺す。中居神社は、社域を拡張し「中居」とし俗名をゆきんぼんちゅうをよせつけす神格な付た「じよん」の地と定め、神をたすまいを見せしている白山中居神社は、その創建を、祭られた。

景行天皇十二年、山中ノ古喜美武彦が、神託によっての御祈禱(きと)を、年々されたことにより、明四代元執行する事によつて以前は白山中居神社を「御免許」の「上ノ社」にするのに対して、地としていたきたい、「白山下ノ社」と呼ばれ、白朝廷に願ひ、その勅許を得山信仰の地として重要た。

その後、養老元年四月朔、地」と称する「神領地」と

この舞は、保安元年に書ながら御遠(へきえん)の事、たまたま伊那那美尊の魂を祭る為、時の花を持、いかにも神々の座にたえわしいものであり、その歴史の深さを感じさせる。

「御興(おんこ)」。この巫子の舞は、他に類飾り、五段ノ神楽巫子(み)の舞をひっそりと奉納する。例がな、この地独特の風土の中から永い年月を経て生まれた舞であるが、残念ながら御遠(へきえん)の事、たまたま伊那那美尊の魂を祭る為、時の花を持、いかにも神々の座にたえわしいものであり、その歴史の深さを感じさせる。



記録的な大雪で、すっかり雪に覆われた白山中居神社。白鳥市石徹白(當我隆行さん提供)

白山信仰で知られる環白山地域が一体となり、自然環境保全と地域活性化に取り組み、岐阜、石川、福井、富山の四県の住民有志らが「環白山保護利用管理協会」(仮称)を発足させようとする。準備を進めている。毎月一回、同協会の動きや取り組みを「協会だより」として紹介する。

環白山管理協会だより

来月の設立目指し準備

富山の四県にまたがり、長良川、九頭連川、手取川、庄川、路交通網の発展とともに忘れぬ水脈になっている。流域に、去られ、地域間交流も疎遠に奪う。今々は無意識の中に、なってきた。それぞれの白山の歴史を受け、白山信仰、山村地域も過疎化が進み、昔に深くかかわっている習慣や風習を体験している。さら環白山地域」を模索していく活動である。今年三月の設立を目指して、準備を行っている。

アーツが学ぶ守り白山

東海・北陸両地方にまたがる霊峰・白山(2702m)を中心とした「白山国立公園」を、丸ごとアーツのモデル地区にするため、環境省中部地方環境事務所(名古屋)と岐阜、石川、富山、福井の4県などが協力、登山道の整備や周辺の地域振興に乗り出すことになった。日光国立公園の尾瀬(群馬、福島、新潟県)など、公園の一部で複数の県が維持管理の連携をしている例はあるが、同省国立公園課では「公園全体を対象にする大規模なものは初めて」と注目している。

環境省 東海北陸4県と連携

白山は約1300年前に、秦澄大師によって開山されたと伝えられ、修験者の登山道が残るなど、古くから霊山として信仰されてきた。その一方で、高山植物の宝庫としても知られ、また、雪解け水は九頭竜川、長良川などの水源となっている。

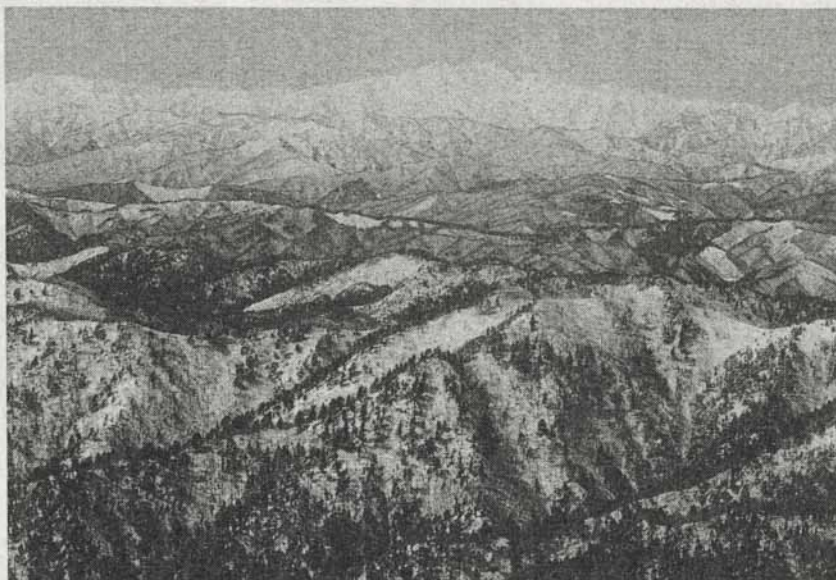
ところが、知名度の低さや交通の便が悪いことから、2003年の年間利用者は約147万人で、「中部山岳」(1110万人)、「伊勢志摩」(1024万人)などと、周辺の国立公園と比べると圧倒的に少ない。また、登山者は年間約5万人いるが、うち3万人が夏場の7〜8月に集中していて、混雑による登山道の崩れや植生の破壊なども懸念されている。

これらのことから、同環境事務所では、白山国立公園は自然環境や歴史文化の保護・保全を実践しながら観光するアーツの拠点にふさわしいと判断。環境保護のため、利用客の分散などを地元自治体や関係団体と協議した結果、3月中旬に「環白山保護利用管理協会(仮称)」を設置し、具体的な整備計画作りなどを進めることになった。

同協会では、白山周辺に残る自

作り地区モデルとごと丸 国立公園

然や歴史遺産のうち、一般に知られていないものを紹介する「お宝マップ」や、ホームページの作成などのほか、登山道などの維持管理にもあたるが、費用については、地元山岳会や環境保護団体と連携し、倒木や廃材を利用したグッズの販売、観光客の寄付などでまかなうことを検討している。



山並みの向こうに、くっきりと浮かびあがった白山(中央最奥、岐阜県下呂市付近上空で、本社へりから)

美和の「イワン」

新刊

愛知県美和町の土木建設会社「イワン」の建設業法違反事件で、同社が2002年12月に、建設業許可の新規申請をした際にも、専任技術者の資格を持った知人男性(64)に名義を借り、虚偽の書類を提出していたことが23日、県警捜査4課などの調べでわかった。

調べによると、同社は1

新富士胃腸薬

くすりは富士薬品

同社は4日未明、自社の

日経社員サイダー疑惑

抽伸びやか

など、お話の絵から大小の組み合わせによる造形の妙が魅力的な作品が多く見られた。

小学生は、学校や家庭生活の中で特に力を入れて取り組んでいる遊びや運動、仕事などバラエティーに富んだテーマを紙版や木版で表現したものが多く、動きと強さを強調した作品が目立った。

全般的に、年タインクの付け方や刷り方などいわゆる刷りの技術が高まり、版画特有の線や面の美しさが強調された作品が目立ち、とても良い傾向にある。

地域の「お宝」再発見

白川で環白山あるもの探し

白山周辺に埋もれている地域の魅力を再発見する「第三回環白山あるもの探し」が二十五日、一泊二日の日程で白川村平瀬で始まった。写真。

あるもの探しは、霧峰白山をシンボルに、周辺地域一帯が活性化や環境保全活動で協力していこ

うと、官民一体でつくる「環白山保護利用管理協会(仮称)」設立準備委員会が行っている。地元住民と、他地域の



参加者がいっしょになつて、地域の自然や文化などの「お宝」を掘り起こすのが狙いで、今回は、白川村平瀬がフィールド。参加した関係者十八人はこの日、民具や伝説を

探る「民俗班」と、鉾山跡地などをめぐる「近代史班」に分かれて村内を探検した。

二十六日には、両班が調べた成果をもとにエコツアーのモデルプログラムを作成し、地元住民らに発表する。

(今川 和哉)

坂祝の金本さんV

黒瀬川上流

ら釣り愛好者七十四人が参加し、大物釣りを競い

奥村正志(可兒市)④青山光(愛知県豊田市)⑤鈴木敏夫(名古屋市中区)⑥マレディ

千賀本社ビル(宝石・時計の千賀)の2階へ

後打ちの... (部分文字)

白山保全へ連携

18、19日石川でシンポ

県境越えた交流再開へ



広大な白山連峰。シンポジウムでは県境を越えた新たな連携を模索する。最高峰の御前峰から別山越しに本県方面を映す

白山を取り巻く本県や石川、岐阜、高山各県と各市村、山岳愛好家グループなどに参加を呼び掛け設立を目指している「環白山保護利用管理協会」の設立準備委員会(事務局・環境省白山自然保護官事務所)が初めて企画した。発足後の事業推進の弾みにしたいという。

シンポジウムは白峰コミュニティホールで開かれる。第一部は十八日午後二時半から、白山ろくの集落で同準備委が昨年実施した自然や歴史遺産再発見イベントの報告、長崎県佐世保市で二月に行われた全国エコツーリズムセミナーの概要報告がある。

メインの十九日午前十一時からの第二部では、金沢工業大が白山連峰の利用動態調査結果を発表。午後からは「海外の先進地に学ぶ白山ろくの可能性」をテーマに、スイスツェルマット観光局の山田桂一郎さんが基調講演する。続いて山田さんにNPO法人日本エコツーリズム協会理事の海津ゆりえさんら識者六人を交えたパネル討論が行われる。参加は無料。一泊二日での参加(宿泊費一万円、要予約)も受け付けている。問い合わせは同事務所☎0761(68)2602。

白山連峰の保全をめぐる県境を越えた連携を考えるシンポジウムが十八、十九の両日、石川県白山市白峰で開かれる。かつてあった地域間交流の再生やエコツーリズムの在り方などを話し合い、雄大な自然や歴史遺産、登山道の新たな管理・活用を進める一歩としていく。

採用試験

講師経験者は1次免除



春の日差



きらめく日本海。潮風が優しくなってきた。厳冬を乗り越えた喜びを表すかのよう羽を大きく広げ、日

優しい潮風に羽広げ

免除制度を設け、県教委の方針は「現場も、講師をし

白山よりよい保護利用を

今秋の設立目指す「管理協会」

19日に準備委総会

白山を取り巻く自治体などが今秋に設立を目指す「環白山保護利用管理協会」の設立準備委員会総会は十九日、白山市白峰の白峰コミュニティホール「白峰交流館」で開かれる。事務局ではこれに合わせ十八日にエコツアー体験、同日と十九日にシンポジウムを明へ。

同協会の設立は、白山の自然を守りながらより

よい利用を考えるのが目的。環境省や石川、福井、富山、岐阜各県と白山市や勝山市、南砺市、郡上市、白川村など関係市、財団法人白山観光協会などが加盟予定。

シンポは「交流の環が白山の未来を築く」をテーマに行われ、十八日は午後二時半から開始。事務局が昨年から取り組んできた「環白山あるもの探し発表会」と題して、

白峰地区など四方所の担当者が発表する。

十九日は午前十一時から始まり、金沢工大の數田研究室（數田麻実教授）が白山の利用動態調査を報告、スイス・ツエルマット観光局日本・アジア向けプロモーション・セールス、マーケティング担当の山田桂一郎さんが「海外の先進地に学ぶ白山（まろく）の可能性」と題して基調講演。

教授らにパネリストに意見交換を。
 十八日のエコツアー体験は、「白峰の伝説の地を歩く」と「白山信仰の歴史を訪ねる」の二コースで参加費各千五百円。

問い合わせ、申し込みは環境省白山自然保護官事務所＝電話0761(98)0002、またはホームページ＝http://kan-hakusan.jp/から。
 (川合正夫)

新聞 北陸中日
 平成18年3月15日(水) 夕朝

環白山地域活性化を

石川・白山市でシンポ 郡上市民ら参加

白山(二、七〇二㍉)の自然環境を守りながら山ろく地域の活性化策を探るシンポジウム「環白山進歩自由夢 交流の輪が白山の未来を築く」が十八日、石川県白山市白峰の白峰交流館で開幕し、参加者が地域づくりについて意見交換した。(沢野都)



とともに初めて開催した。

初日は郡上市白鳥町石徹白、大野郡白川村平瀬などから約六十人が参加。白峰を巡るエコツアーを体験後、石徹白や平瀬など白山のふもとの四力所を同会員らが散策して考えた地域活性化案を発表した。

白山のふもとで暮らす岐阜、福井、石川、富山県の住民が主体となり、白山で活動する民間団体や研究機関も参加して昨年発足した環白山保護利用管理協会設立準備委員会が、環境省中部地方環境事務所「周遊コーナー熱心に提案

のようなものを定着させて実施できないか」と提案があり、登山ルートに関して「環白山地域が連携し、白山を周遊できるコースを設けたい」など意見が出された。

十九日午後零時四十五分からは、NPO法人日本エコツアーリズム協会の理事で政府認定の観光力リスマ山田桂一朗さんが「海外の先進地に学ぶ白山麓の可能性」を演題に基調講演し、続いて「望ましい環白山地域づくりのために」をテーマにパネルディスカッションが行われる。入場無料。



地域の魅力として白山に通じる修験道を紹介する郡上市白鳥町石徹白の住民川島白山市白峰、白峰交流館

白山地域の保護と 特性活用を考える

環白山シンポ

「環白山進歩自由夢」

交流の環が白山の未来を
築く」は十八日、白山

山地域の保護と特性活用
を考えた。

シンポジウム第一部
「環白山あるもの探し発
表会」では、白峰、小原
(勝山市)、石徹白(岐
阜県郡上市)、平瀬(同
白川村)の関係者が、地
元の魅力をアピールし
た。エコツアーも行われ、
参加者が白峰の伝説や白
山信仰の歴史を残す地を
訪ね、郷土料理を味わっ
た。

十九日の第二部では、

スイス・ツエルマツト観
光局日本・アジア向けマ
ーケティング担当の山田
桂一郎氏が講演する。続
いて「望ましい環白山地
域づくりのために」をテ
ーマにパネルディスカッ
ションが行われる。



珠洲焼の魅力を伝える
作品展—金沢市割出町

灰を燃料
燃める伝
えている。
醸す茶
この茶道
物をかた
で。

どった愛らしいはし置き
などが多彩に並び、灰が
溶けて流れた自然釉が一
点一点違う表情をうかが
わせている。二十二日ま

きょうの天気

珠洲

きょうの北陸中日新聞ニュース ◇エフエム石川

午前8時55分 11時55分

金沢・近江町
つりッケ
近江町本店・まっとう車遊館店

いしかわ総合

白山囲む地域が交流

旧白山でシンポジウム開幕 エコツアーも体験

白山を取り巻く自治体職員や市職員ら四人が、越前禅定道の登り口で、などが今秋に設立を目指す「環白山保護利用管理協会」の設立準備委員会総会に合わせたシンポジウムが十八日、白山市(旧白峰村)白峰の白峰交流館で始まった。協会の設立は、白山の自然環境を守りながらよりよい利用を考える目的。環境省や石川、福井、岐阜、富山各県と関係自治体、財団法人白山観光協会などが加盟を予定している。

初日は約七十人が参加。午前中はこのうちの約二十五人が、白峰地区の語り部などの案内で「白峰の伝説の地を歩く」「白山信仰の歴史を訪れる」の二コースに分かれ、エコツアーを体験した。

午後には、福井県勝山市の小原地区、岐阜県郡上市石徹白(いとしろ)地区、同県白川村平瀬地区、地元白峰地区の団体

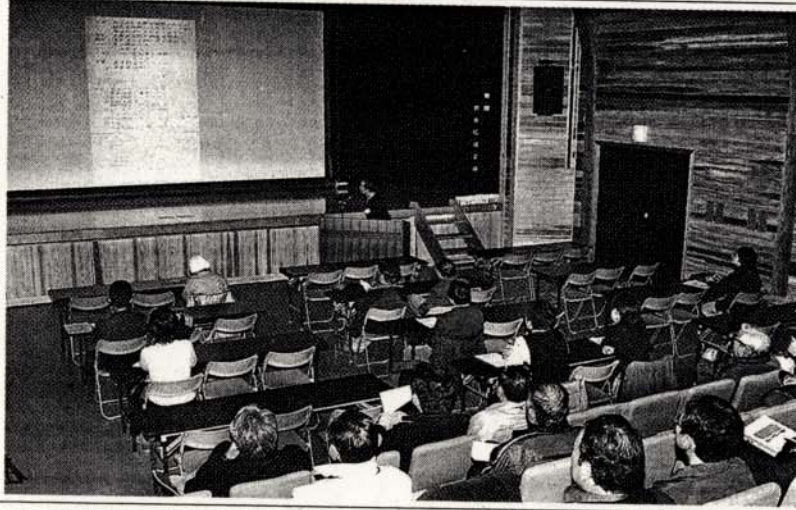
定道の登り口。各地区の発表者たちは、それぞれの地域にある見どころなどを紹介し「環白山の組織ができれば白山登山の人に出発地と違う場所を下りてもうらななどもでき

職員や市職員ら四人が「環白山あるもの探し発表会」と題し、地元の名所や食べ物、今後の展開などを発表した。

小原地区は、白山登山道がある。白峰は加賀禅

道がある。白峰は加賀禅

道がある。白峰は加賀禅



白山を取り巻く地域の名所や食、歴史などを発表する人―白山市の白峰交流館で

快音響くも無安打に

オープン戦 松井先発出場 左ひびきは回復順調

【ジュビター(米フロリダ州)】出口有紀(米大リーグ、ヤンキースの松井秀喜選手)は十七日、当地のロジャー・テイーン・スタジアムでカーシナルスとのオープン戦に「5番左翼」で先発出場し、3打数無安打だった。

六回表の第3打席で、松井選手は甘く入ってきたストリートを、強いラ

を痛めてから控えていたランニングを再開。松井選手は「実は試合中の方が全力で走っている」といい、順調な回復ぶりを見せられた。

男子は前年より一チーム多い十三、女子は同じく四チーム多い四十二チームが出場。予選リーグを展開、熱戦を繰り広げた。決勝トーナメントは十九日、男子九、女子二十二チームで争われる。決勝進出チームは次の

市長の1日

【19日】

- ◆金沢・山出保 公務なし
- ◆七尾・武元文平 前7七尾鹿島広域圏事務組合第1消防団春季火災防衛訓練(津向町)前8同第3消防団春季火災防衛訓練(中島町小牧)後1・30でか小屋再生おせつ会でか小屋再生シンポジウム(能登食祭市場)
- ◆小松・西村徹 所用で市内
- ◆輪島(職務執行者)・宮丸富士雄 所用で市内
- ◆珠洲・木之下明(市長職務代理者) 所用で市内
- ◆加賀・大幸甚 前9市武道館弓道場開設記念大会(市武道館)前10日本陶磁器協会九谷支部茶会(県九谷焼美術館)後3市女性協議会創立47周年記念式典(加賀町)

31チーム決勝へ

かが&のと小学生バレー新人交歓会

第二十回かが&のと小学生バレーボール新人交歓会小松大会(県バレーボール協会、県小学生バレーボール連盟主催、北陸中日新聞共催)が十八日、小松、能美両市の四会場が始まった。

男子は前年より一チーム多い十三、女子は同じく四チーム多い四十二チームが出場。予選リーグを展開、熱戦を繰り広げた。決勝トーナメントは十九日、男子九、女子二十二チームで争われる。決勝進出チームは次の

環白山シンポ最終日、パネル討論



白山のふもとの地域づくりを語り合うパネリストら＝石川県白山市白峰、白峰交流館

エコツアー推進など次々と意見

パネルディスカッションは、白川村のトヨタ白川郷自然学校チーフインタープリター山田俊行さんなど、白山地域でガイドや自然保護などに携わる七人が登壇。パネリストからは「エコツアーやガイドブックの販売などで収益を得て、環境の保全活動などを進める」会員らが白川村や郡上市などで行った散策では、新たな観光資源が多く見つかった」などの意見が出され、エコツアーの推進が提案された。

(沢野都)

白山ろくの活性化策のふもとの岐阜、福井、を採るシンポジウム「環白山進歩自由夢 交流の輪が白山の未来を築く」最終日が十九日、石川県白山市白峰の白峰交流館で開かれ、地域づくりについてパネルディスカッションが行われた。

白山(二、七〇二頁)

石川、富山県の住民などでつくる環白山保護利用管理協会設立準備委員会と環境省中部地方環境事務所の共催。会場には、地元住民をはじめ、高山市、大野郡白川村、郡上市などから約八十人が集まった。